令和5年度シラバス　作業療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
精神障害評価学Ⅱ	演習・講義	淡路 大致・濵﨑 光弘	
時間数（単位数）	**授業回数**	**年次**	**開講時期**
30 時間 （ 1 単位）	15 回	2 年次	前期

授業の目的・概要

対象者の作業場面の動画や対象者と関わる機会を通じ、評価の視点や精神疾患を抱える方との関わり方や評価方法を学ぶ。

授業の到達目標

1.対象者の状態に合わせた面接が実施できる。
2.作業特性と作業遂行能力を関連付けて評価できる。
3.対象者を理解するために必要な評価を選択できる。
4.観察・経験した事柄を客観的に記録・報告できる。
5.対象者の生活や思いに関心を向け関われる。

授業計画

回	内容
1	オリエンテーション・目的に応じた関わり方を考える
2	動画を通じ精神科臨床における評価・介入技術
3	評価・介入計画・記録の書き方
4	対象者に関する情報収集
5	対象者に関する情報収集
6	対象者への介入計画
7	対象者への面接
8	対象者への面接
9	対象者への面接振り返り
10	対象者への検査測定
11	対象者への検査測定
12	対象者への検査測定振り返り
13	対象者との作業活動
14	対象者との作業活動
15	対象者との関わりの振り返りとまとめ

成績の評価方法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
筆記試験		
レポート・課題	70%	個人・グループでの提出物にて評価する。
小テスト		
平常点		
その他	30%	グループワークでの参加態度で評価する。
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
作業療法学ゴールド・マスター・テキスト　精神障害作業療法学　改訂第3版	山口芳文 編集	メジカルビュー
精神障害と作業療法　新版	山根寛	三輪書店
精神疾患の理解と精神科作業療法　第3版	朝田隆	中央法規
自由記載		

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
標準作業療法学　精神機能作業療法学　第2版	小林夏子	医学書院
自由記載		

備考